

県知 P 連夏季研修会が開催されました

8 月 29 日(土)、長野県特別支援学校知的障害教育校 PTA 連合会(県知 P 連)の夏季研修会が開催されました。県内 12 校の知的障がい特別支援学校から PTA 会長、学校長、PTA 担当職員など約 40 名が参加し、情報交換や交流を行いました。

県知 P 連とは

県知 P 連は、県内の知的障がい特別支援学校 PTA で構成される組織です。各校の PTA から寄せられた要望や課題を取りまとめ、県との懇談会を通して県教育委員会や関係機関へ直接伝える役割を担っています。

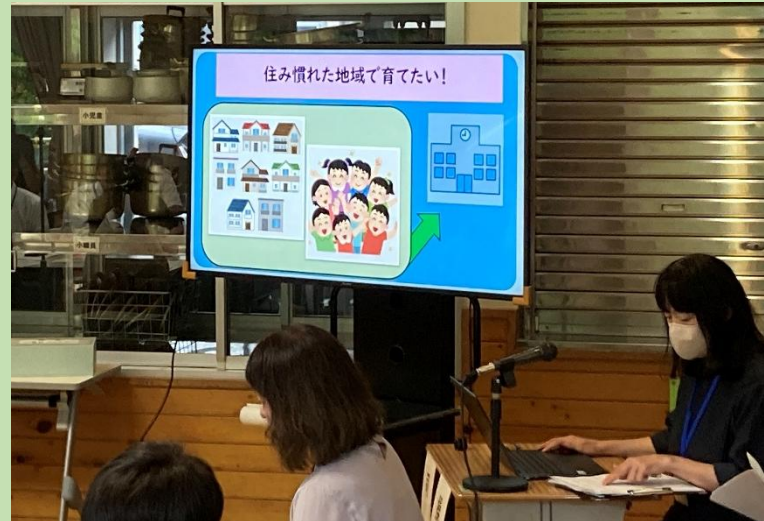


施設設備の改修や教育環境の整備、卒業後の福祉サービスの充実など、学校単独では解決が難しい課題についても、県 PTA 全体の要望と

してまとめることで施策の検討や予算化につながるがあります。本年度は本校が要望の集約校を担当しており、教務主任がその役割を務めています。

県との懇談会に向けて

今回の研修会は、10月22日に予定されている県との懇談会に向けた準備の場として行われました。



各校の発表内容について、スライドや発表時間を確認しながら発表練習を行ったほか、それぞれの学校が抱える課題や取組について情報交換を行いました。

参加者は、他校の状況や取組への理解を深めるとともに、県への要望をより効果的に伝えるための準備を進めました。



今後も県との懇談会に向けて要望内容の整理や発表準備を進め、子どもたちにとってよりよい教育環境の実現につながるよう取り組んでまいります。

